

産業廃棄物処理計画書

令和6年 5月 31日

広島県知事 様

提出者 住所 東京都千代田区丸の内三丁目2番3号

氏名 三菱重工業株式会社

取締役社長 泉澤 清次

代理人 住所 広島県三原市糸崎南一丁目1番1号

氏名 三菱重工業株式会社

三原製作所長 中谷 寿彦

電話番号 0848-67-2084

広島県生活環境の保全等に関する条例第85条第1項の規定により、令和6年度の産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	三菱重工業株式会社 三原製作所
事業場の所在地	広島県三原市糸崎一丁目1番1号
計画期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項 条例別紙1、2のとおり	
①事業の種類	
②事業の規模	
③従業員数	
④産業廃棄物の一連の処理の工程	

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

条例別紙 1、2 のとおり

(管理体制図)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

条例別紙 1、2 のとおり

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

条例別紙 1、2 のとおり

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

条例別紙1、2のとおり

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

条例別紙1、2のとおり

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 **条例別紙 1、2のとおり**

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

条例別紙 1、2のとおり

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】	条例別紙 1、2 のとおり	
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が500トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

条例別紙1(条例-産業廃棄物処理計画書)

現状：前年度(令和5年度)実績量

計画：今年度(令和6年度)計画量

単位:トン/年

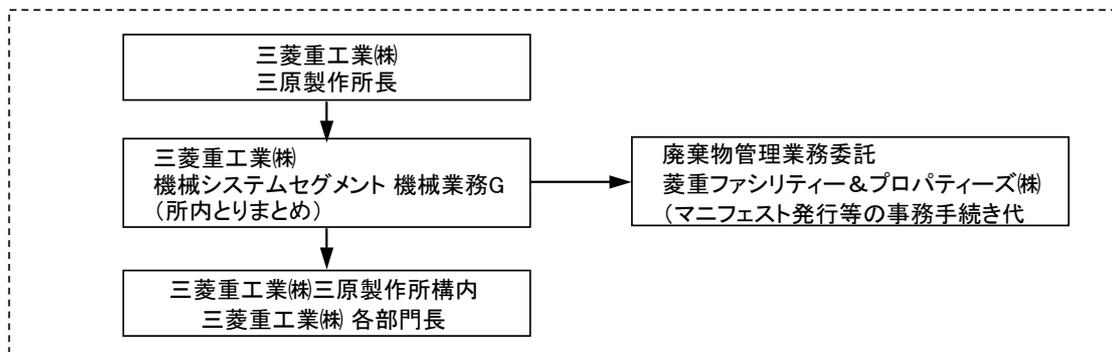
産業廃棄物の種類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋立処分等に関する事項		処理委託に関する事項									
	排出量 (前年度実績値の①)		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の②+⑧)		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の⑤)		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 (前年度実績値の⑦)		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の③+⑨)		全処理委託量 (前年度実績値の⑩)		優良認定処理業者への処理委託量 (前年度実績値の⑪)		再生利用業者への処理委託量 (前年度実績値の⑫)		認定熱回収業者への処理委託量 (前年度実績値の⑬)		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 (前年度実績値の⑭)	
	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
燃え殻																				
汚泥	113.374	111									113.374	111	45.8	45	18.31	18	0		14.93	14.9
廃油	141.997	139									141.997	139	135.577	135					40.36	40
廃酸																				
廃アルカリ	4.96	4.85									4.96	4.85	4.96	4.85						
廃プラスチック類	51.25	50.2									51.25	50.2	33.859	33	3.403	3.5				
紙くず																				
木くず	169.27	166									169.27	166			1.75	1.75				
繊維くず																				
動植物性残さ																				
動物系固形不要物																				
ゴムくず																				
金属くず																				
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	12.18	11.9									12.18	11.9								
鉱さい																				
がれき類	4.77	4.67									4.77	4.67								
動物のふん尿																				
動物の死体																				
ばいじん																				
安定型混合廃棄物	93.98	75									93.98	75								
水銀使用製品産業廃棄物	0.67	1									0.67	1								
合計	592.451	563.62	0	0	0	0	0	0	0	0	592.451	563.62	220.196	217.85	23.463	23.25	0	0	55.29	54.9

条例別紙2（条例-産業廃棄物処理計画書）

1 当該事業場において行っている事業に関する事項

①事業の種類	輸送用機械器具製造業
②事業の規模	150億円
③従業員数	258人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<pre> graph TD A[機械加工部品製造工場・組立工場] --> B[汚泥・廃油・木くず・安定型混合廃棄物ほか] A --> C[廃プラほか] D[各部門事務所] --> E[汚泥・廃油・コンクリートくず・...] D --> F[廃プラほか] B --> G[所内収集運搬] C --> G E --> G F --> G G --> H[廃棄物収集・運搬委託契約業者に委託] H --> I[中間処理業者にて処理] </pre>

2 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項（管理体制図等、別紙を参照）



3 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	(これまでに実施した取組) 1. 汚泥の削減：脱水乾燥施設更新 2. 発泡スチロールの資源化：減容量化設備の導入 3. 木屑の削減：通い箱化 4. 廃棄物保管場所の見直しを実施し、保管場所内の表示等を明確化した。 5. リサイクル率を向上させるため、廃棄物の細かな分別に努めた
②計画	(今後実施する予定の取組) 1. 上記の取り組みを継続・維持し、廃棄物を前年比2%削減を目標に取り組む (ただし、蛍光灯などの水銀使用製品産業廃棄物については、LED化促進の為、増加が見込まれる) 2. 廃プラスチック使用製品産業廃棄物等について、再資源化や再資源化等を行うことのできる業者への委託先変更を検討する

4 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 1. すべての廃棄物について、法に基づく区分に加え、更に細分化した品目ごとの分別を実施している 2. 廃棄物管理パトロールを実施し、指導・教育の再徹底をしている 3. 構内に所在する関係各社との連携会議を開催し情報共有を図った
②計画	(今後、分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 1. 上記の取り組みを継続・維持する

5 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	(これまでに実施した取組) ・なし
②計画	(今後実施する予定の取組) ・なし

6 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	(これまでに実施した取組) ・なし
②計画	(今後実施する予定の取組) ・なし

7 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	(これまでに実施した取組) ・なし
②計画	(今後実施する予定の取組) ・なし

8 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	(これまでに実施した取組) 1. 毎年、廃棄物処理委託業者を訪問し、処理状況等を調査 2. 廃棄物管理システムを使用して収集・運搬及び処理業許可証の期限を監視 3. 廃棄物管理システムを使用してマニフェストの処理期間を監視 4. 契約書を見直し、反社会勢力排除に関する項目(契約の解除)を追加済み 5. 新たな廃棄物が発生した場合、再生利用処理を行う業者を優先的に選定する 6. 紙マニフェストから電子マニフェストへの切り替え済み
②計画	(今後実施する予定の取組) 1. 分別パトロールを強化し、分別不良の指摘をした場合、是正報告まで徹底する 2. 可能なかぎり優良処理業者への委託を増やして行く